

令和元年度公益財団法人京都府スポーツ協会表彰

受賞者名簿

公益財団法人京都府スポーツ協会

表 彰 式

日 時	令和元年6月1日(土) 午後3時から
場 所	京都府スポーツセンター 会議室
次 第	1 開 式
	2 選考経過報告
	3 あいさつ
	4 表 彰
	(1) 功労者の部
	・三色旗功労賞
	・功 勞 賞
	・有 功 賞
	(2) 優秀選手の部
	・優 秀 選 手 賞
	・優秀競技団体賞
	・敢 闘 賞
	・奨 励 賞
	5 祝 辞
	6 謝 辞
	7 閉 式

受賞者数

功労者の部

・三色旗功労賞	8名
・功労賞(組織運営:本会)	3名
・功労賞(組織運営:加盟団体)	23名
・有功賞(審判・競技会運営)	3名
・有功賞(指導活動)	2名

優秀選手の部

・優秀選手賞(個人)	16名
・優秀選手賞(団体)	3団体
・優秀競技団体賞	5団体
・敢闘賞(個人)	73名
・敢闘賞(団体)	17団体
・奨励賞	16名

※ 氏名下の()内は、推薦団体名又は関係競技名を示しています。

功 勞 者 の 部

◇三色旗功労賞◇

加 藤 和 春
(公益財団法人京都府スポーツ協会)

昭和51年から永年にわたり、京都水泳協会理事、常任理事、副理事長、理事長、会長、名誉会長として、水泳競技の普及・振興をはじめとし、平成27年度全国高等学校総合体育大会水泳競技会を成功に導くなど京都府スポーツ界の充実・発展に尽力された功績は極めて大きい。

神 谷 育 孝
(公益財団法人京都府スポーツ協会)

平成7年から永年にわたり、京都府アーチェリー連盟副会長、会長としてアーチェリー競技の普及・振興をはじめとし、昭和63年京都国体で競技委員会を主導して大会を成功に導き、その後の競技会運営の礎を築くなど、京都府スポーツ界の充実・発展に尽力された功績は極めて大きい。

木 下 宗 昭
(公益財団法人京都府スポーツ協会)

平成元年から永年にわたり、京都軟式野球連盟副会長、会長、平成26年から公益財団法人全日本軟式野球連盟会長として、軟式野球競技の普及・振興をはじめとし、学童女子、中学女子の全国大会を創設し、女性スポーツの門戸を広げるなど多大な貢献に加え、平成17年から本会副会長として京都府スポーツ界の充実・発展に尽力された功績は極めて大きい。

高 野 昭
(公益財団法人京都府スポーツ協会)

平成19年から永年にわたり、京都府少林寺拳法連盟会長として、少林寺拳法競技の普及・振興をはじめとし、2015少林寺拳法全国大会in京都を誘致し、大会を成功に導き、その後の競技運営の礎を築くなど京都府スポーツ界の充実・発展に尽力された功績は極めて大きい。

津 山 捷 泰
(公益財団法人京都府スポーツ協会)

平成元年から永年にわたり、京都府空手道連盟副理事長、理事長、副会長、会長として、平成25年から公益財団法人全日本空手道連盟副会長として、空手道競技の普及・振興をはじめとし、世界空手連盟においては技術委員長等も務めるなど京都府スポーツ界の充実・発展に尽力された功績は極めて大きい。

平 井 一 三
(公益財団法人京都府スポーツ協会)

昭和62年から京都府クレール射撃協会理事、平成17年からは会長として永年にわたり、クレール射撃競技の普及・振興をはじめとし、選手の練習環境の確保や改善、組織運営の向上など多大な貢献に加え、平成17年から本会理事、名誉副会長として京都府スポーツ界の充実・発展に尽力された功績は極めて大きい。

由 良 大 司
(公益財団法人京都府スポーツ協会)

平成10年から永年にわたり、財団法人綾部市体育協会（平成24年から一般財団法人綾部市体育協会）専務理事、副会長、会長として、組織運営並びに地域スポーツの普及・振興に貢献された。平成15年から平成19年まで本会理事として、京都府スポーツ界の充実・発展に尽力された功績は極めて大きい。

渡 邊 勝
(公益財団法人京都府スポーツ協会)

昭和40年から永年にわたり、京都府バレーボール協会理事、常任理事、理事長、副会長、会長として、バレーボール競技の普及・振興をはじめとし、国際大会の誘致など見るスポーツの振興にも注力するなど多大な貢献に加え、平成28年から本会評議員として、京都府スポーツ界の充実・発展に尽力された功績は極めて大きい。

◇功労賞－組織運営：本会◇

石田 久雄
(公益財団法人京都府スポーツ協会)
平成11年から永年にわたり、本会の財務委員会委員としてスポーツの普及・振興に貢献されるとともに、本会の充実・発展に尽力された功績は極めて大きい。

中村 壽孝
(京都府スポーツ少年団)
平成15年から永年にわたり、京都府スポーツ少年団本部委員としてスポーツ少年団活動の普及・振興に貢献されるとともに、企画専門部会委員として少年団の充実・発展に尽力された功績は極めて大きい。

野田 達男
(京都府スポーツ少年団)
平成15年から永年にわたり、京都府スポーツ少年団本部委員としてスポーツ少年団活動の普及・振興に貢献されるとともに、軟式野球専門部会委員として少年団の充実・発展に尽力された功績は極めて大きい。

◇功労賞－組織運営：加盟団体◇

秋元 宣彦
(京都府弓道連盟)
昭和52年から永年にわたり、京都府弓道連盟理事、常任理事として、弓道競技の普及・振興に貢献されるとともに、連盟の充実・発展に尽力された功績は極めて大きい。

岩田 和義
(京都府相撲連盟)
平成元年から永年にわたり、京都府相撲連盟理事、常任理事、副理事長として相撲競技の普及・振興に貢献されるとともに、連盟の充実・発展に尽力された功績は極めて大きい。

太田 勲
(一般財団法人京都陸上競技協会)
平成17年から永年にわたり、京都陸上競技協会常務理事、理事、参与、評議員として、陸上競技の普及・振興に貢献されるとともに、協会の充実・発展に尽力された功績は極めて大きい。

荻野 昭
(一般財団法人綾部市スポーツ協会)
平成11年から永年にわたり、財団法人綾部市体育協会理事として、スポーツの普及・振興に貢献されるとともに、協会の充実・発展に尽力された功績は極めて大きい。

加藤 真弓
(京都府スケート連盟)
平成8年から永年にわたり、京都府スケート連盟理事、副理事長、副会長として、スケート競技の普及・振興に貢献されるとともに、連盟の充実・発展に尽力された功績は極めて大きい。

川上 鐘成
(京都府少林寺拳法連盟)
平成14年から永年にわたり、京都府少林寺拳法連盟事務局長、理事として、少林寺拳法競技の普及・振興に貢献されるとともに、連盟の充実・発展に尽力された功績は極めて大きい。

重松 信一
(京都府レスリング協会)
平成5年から永年にわたり、京都府レスリング協会理事、常任理事として、レスリング競技の普及・振興に貢献されるとともに、協会の充実・発展に尽力された功績は極めて大きい。

鈴木 貫太郎
(京都府レスリング協会)
平成5年から永年にわたり、京都府レスリング協会理事、常任理事、副理事長として、レスリング競技の普及・振興に貢献されるとともに、協会の充実・発展に尽力された功績は極めて大きい。

高野 實
(京都府少林寺拳法連盟)

平成9年から永年にわたり、京都府少林寺拳法連盟理事等として、少林寺拳法競技の普及・振興に貢献されるとともに、連盟におけるスポーツの充実・発展に尽力された功績は極めて大きい。

竹内 勇治
(京都府スケート連盟)

平成8年から永年にわたり、京都府スケート連盟理事、副理事長、理事長として、スケート競技の普及・振興に貢献されるとともに、連盟の充実・発展に尽力された功績は極めて大きい。

田阪 昌英
(京都卓球協会)

昭和44年から永年にわたり、京都卓球協会理事、副理事長、副会長として、卓球競技の普及・振興に貢献されるとともに、協会の充実・発展に尽力された功績は極めて大きい。

谷間 良治
(京都府ソフトボール協会)

平成14年から永年にわたり、京都府ソフトボール協会理事、副理事長として、ソフトボール競技の普及・振興に貢献されるとともに、協会の充実・発展に尽力された功績は極めて大きい。

千代 恭司
(京都体操協会)

平成5年から永年にわたり、京都体操協会理事、副理事長として、体操競技の普及・振興に貢献されるとともに、協会の充実・発展に尽力された功績は極めて大きい。

中坊 豊
(井手町体育協会)

平成13年から永年にわたり、井手町体育協会常任理事、本部役員として、スポーツの普及・振興に貢献されるとともに、協会の充実・発展に尽力された功績は極めて大きい。

面垣 吉朗
(一般社団法人京都府バスケットボール協会)

平成13年から永年にわたり、京都バスケットボール協会理事、常任理事として、バスケットボール競技の普及・振興に貢献されるとともに、協会の充実・発展に尽力された功績は極めて大きい。

面村 武志
(京都府バレーボール協会)

平成7年から永年にわたり、京都府バレーボール協会理事、常任理事、副理事長として、バレーボール競技の普及・振興に貢献されるとともに、協会の充実・発展に尽力された功績は極めて大きい。

服部 晃佳
(京都府レクリエーション協会)

平成3年から永年にわたり、京都府レクリエーション協会理事として、レクリエーションの普及・振興に貢献されるとともに、協会の充実・発展に尽力された功績は極めて大きい。

藤原 香代子
(京都府レクリエーション協会)

平成13年から永年にわたり、京都レクリエーション協会理事として、レクリエーションの普及・振興に貢献されるとともに、協会の充実・発展に尽力された功績は極めて大きい。

堀江 倫顕
(京都府スケート連盟)

昭和61年から永年にわたり、京都府スケート連盟理事、副理事長として、スケート競技の普及・振興に貢献されるとともに、連盟の充実・発展に尽力された功績は極めて大きい。

増田 祐幸
(一般財団法人京都府剣道連盟)

昭和40年から永年にわたり、京都府剣道連盟評議員、理事、常任理事として、平成8年から財団法人京都府剣道連盟常任理事、平成24年から一般財団法人京都府剣道連盟常任理事、参与として、剣道競技の普及・振興に貢献されるとともに、連盟の充実・発展に尽力された功績は極めて大きい。

松山孝司
(京都府スケート連盟)

昭和49年から永年にわたり、京都府スケート連盟理事、理事長、副会長として、スケート競技の普及・振興に貢献されるとともに、連盟の充実・発展に尽力された功績は極めて大きい。

馬渕佳津子
(一般財団法人宇治市スポーツ協会)

平成8年から永年にわたり、財団法人宇治市体育協会評議員として、平成18年から一般財団法人宇治市体育協会理事として、スポーツの普及・振興に貢献されるとともに、協会の充実・発展に尽力された功績は極めて大きい。

山元公郷
(京都府ソフトテニス連盟)

平成5年から永年にわたり、京都府ソフトテニス連盟理事、副会長、参与として、ソフトテニス競技の普及・振興に貢献されるとともに、連盟の充実・発展に尽力された功績は極めて大きい。

◇有功賞－審判・競技会運営◇

河相公一
(京都体操協会)

昭和62年から永年にわたり、京都府内の各種大会審判をはじめ全日本体操競技選手権大会、NHK杯体操、日本代表選考会、全国高等学校総合体育大会、国民体育大会など数多くの大会において審判を務められ、体操競技の充実・発展に尽力された功績は極めて大きい。

齊藤隆
(一般財団法人京都陸上競技協会)

平成元年から永年にわたり、一般財団法人京都陸上競技協会審判員として、全国都道府県対抗女子駅伝競走大会、全国高校駅伝競走大会や全国車いす駅伝競走大会など、多数の競技会に参加された。また、跳躍審判員・観察員を中心に多くの大会で審判を務められ、競技会運営に尽力された功績は極めて大きい。

須山富生
(京都府ソフトボール協会)

平成3年から永年にわたり、京都府ソフトボール協会の審判員及び役員として、和歌山国体や京都府内で開催される全日本総合男子選手権、全日本実業団男子選手権、日本男子リーグ決勝トーナメントで審判を務められ、競技会運営に尽力された功績は極めて大きい。

◇有功賞－指導活動◇

田中昌夫
(京都府ゲートボール連合)

平成12年から永年にわたり、精華町の小学校に出向き、子どもたちに指導されるなど、ジュニア育成に努められている。また、京都府ジュニアゲートボール大会に小学生の参加を促し、育成指導に尽力されているなど、ゲートボール競技の普及・発展に貢献をされた功績は極めて大きい。

松村明美
(京都府ゲートボール連合)

平成13年から永年にわたり、京丹後支部女性会員の指導や女性選手権大会の開催と運営を通して、ゲートボールの技術指導に努められるなど、京都府内のゲートボールの普及・育成に尽力されている。また、審判員試験の講師及び日本ゲートボール連合認定の審査委員を務められるなど、ゲートボール競技の普及・発展に貢献をされた功績は極めて大きい。

優秀選手の部

◇優秀選手賞－個人◇

山西利和 (陸上競技)	第18回アジア競技大会 陸上競技 20kmW 2位
大槻浩二 (陸上競技)	2018ジャパンパラ陸上競技大会 男子やり投 優勝
山川悠太 (弓道)	第69回三十三間堂大的全国大会 優勝
柏木良太 (ウエイトリフティング)	第73回国民体育大会ウエイトリフティング競技 少年の部94kg級 クリーン&ジャーク 優勝
弓良隆行 (馬術)	第18回アジア競技大会 馬術競技 総合馬術 総合団体 優勝 第48回全日本総合馬術大会2018 CIC2 優勝 CICワンスター 優勝
伊藤駿 (レスリング)	第73回国民体育大会レスリング競技 成年男子F74kg級 優勝
高谷惣亮 (レスリング)	明治杯平成30年度全日本選抜レスリング選手権 男子F79kg級 優勝 天皇杯平成30年度全日本レスリング選手権 男子F86kg級 優勝
高橋夢大 (レスリング)	第73回国民体育大会レスリング競技 少年男子F80kg級 優勝
友野一希 (スケート)	ISUグランプリシリーズロステレコム杯 男子 3位
宮原知子 (スケート)	ISUグランプリシリーズスケートアメリカ 女子 優勝 ISUグランプリシリーズNHK杯 女子 2位 ISUチャレンジャーシリーズUSインターナショナルクラシック シニア女子 優勝 ババリアン・オープン シニア女子 優勝
藤本美 (剣道)	第17回世界剣道選手権大会 女子個人 3位
成川晃一 (アーチェリー)	第47回全日本フィールドアーチェリー選手権大会 ベアボウ部門男子 優勝
林勇氣 (アーチェリー)	2018年度第3回ワールドカップソルトレイクシティー大会 リカーブ部門女子団体 3位 ヨーロッパグランプリブルガリア大会 リカーブ部門女子団体 2位
荒賀龍太郎 (空手道)	KARATE1プレミアリーグベルリン2018 男子組手-84kg 優勝 第18回アジア競技大会 男子組手-84kg 優勝 第24回世界空手道選手権大会 男子団体組手 3位
田中透也 (空手道)	第73回国民体育大会空手道競技 少年男子形個人戦 優勝
中村しおり (空手道)	KARATE1プレミアリーグ東京2018 女子組手-55kg 優勝 KARATE1プレミアリーグパリ2019 女子組手-55kg 3位

◇優秀選手賞－団体◇

第73回国民体育大会 バレーボール競技 京都府少年男子チーム
第73回国民体育大会 バレーボール競技 少年男子 優勝

ワタキューセイモア
第36回ソフトテニス日本リーグ 女子団体戦 優勝

第73回国民体育大会 フェンシング競技 京都府少年女子フルーレチーム
第73回国民体育大会 フェンシング競技 京都府少年女子フルーレ 団体 優勝

◇優秀競技団体賞◇

第73回国民体育大会男女総合成績
一般財団法人京都陸上競技協会 3位
京都府バレーボール協会 4位
京都府レスリング協会 5位
京都卓球協会 8位
京都フェンシング協会 8位

◇敢闘賞－個人◇

壹 岐 あいこ 平成30年度全国高等学校総合体育大会秩父宮賜杯
(陸上競技) 第71回全国高等学校陸上競技対抗選手権大会 女子200m 優勝

池 田 涼 香 平成30年度全国高等学校総合体育大会秩父宮賜杯
(陸上競技) 第71回全国高等学校陸上競技対抗選手権大会 女子七種競技 優勝

井 上 堅 斗 平成30年度全国中学校体育大会
(陸上競技) 第45回全日本中学校陸上競技選手権大会 男子砲丸投 優勝

井 本 佳 伸 第34回U20/第12回U18日本陸上競技選手権大会
(陸上競技) U20男子200m 優勝

小 林 大 起 第34回U20/第12回U18日本陸上競技選手権大会
(陸上競技) U20男子走幅跳 優勝

駒 井 斗 馬 平成30年度全国高等学校総合体育大会秩父宮賜杯
(陸上競技) 第71回全国高等学校陸上競技対抗選手権大会 男子八種競技 優勝
第6回全国高等学校陸上競技選抜大会 男子五種競技 優勝

佐 藤 圭 汰 第49回ジュニアオリンピック陸上競技大会 B男子1500m 優勝
(陸上競技)

塩 見 綾 乃 天皇賜盃第87回日本学生陸上競技対抗選手権大会(女子第70回)
(陸上競技) 女子800m 優勝
第34回U20/第12回U18日本陸上競技選手権陸上競技大会
女子400m 優勝
第34回U20/第12回U18日本陸上競技選手権陸上競技大会
女子800m 優勝

ヘンプリル 恵 (陸上競技)	天皇賜盃第87回日本学生陸上競技対抗選手権大会 (女子第70回) 女子七種競技 優勝
三浦 龍 司 (陸上競技)	平成30年度近畿高等学校体育大会 第51回近畿高等学校ユース陸上競技対抗選手権大会 男子3000mSC 優勝(8分46秒56 U18日本新記録)
三好 ころろ (陸上競技)	第49回ジュニアオリンピック陸上競技大会 A女子走高跳 優勝
村尾 雄 己 (陸上競技)	BIWAKOクロカン2019 第4回全国中学生クロスカントリー選手権大会 男子3km 優勝
和田 麻 希 (陸上競技)	第66回全日本実業団対抗陸上競技選手権大会 女子200m 優勝
松島 輝 空 (卓球)	全農杯平成30年度全日本卓球選手権大会 ホープス・カップ・バンビの部 ホープス男子 優勝 JOCジュニアオリンピックカップ2018 平成30年度全日本卓球選手権大会 カデットの部 優勝
小面 野乃花 (新体操)	平成30年度第34回全国高等学校新体操選抜大会 女子個人種目別リボン 優勝
岡田 恵里佳 (柔道)	平成30年度全日本カデ柔道体重別選手権大会 女子57kg級 優勝 平成30年度全国高等学校総合体育大会 第67回全国高等学校柔道大会 女子57kg級 優勝
勝部 桃 (柔道)	平成30年度全日本カデ柔道体重別選手権大会 女子63kg級 優勝
武田 亮 子 (柔道)	平成30年度全日本ジュニア柔道体重別選手権大会 女子52kg級 優勝 2018年世界ジュニア選手権大会 女子52kg級 優勝
梶尾 明日香 (ソフトテニス)	第60回全日本学生シングルス選手権大会 女子シングルス 優勝
柴田 凜 (ソフトテニス)	第35回全日本小学生ソフトテニス選手権大会 女子個人戦 優勝
浜中 陽 (ソフトテニス)	第35回全日本小学生ソフトテニス選手権大会 女子個人戦 優勝
鍵本 彩 夏 (水泳)	第41回全国JOCジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会 100m背泳ぎ 優勝
又木 愛 紗 (水泳)	第86回日本高等学校選手権水泳競技大会 背泳ぎ女子200m 優勝 第41回全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会 背泳ぎCS女子200m 優勝 第41回全国JOCジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会 背泳ぎCS女子200m 優勝

渡 会 円 香 (水 泳)	第41回全国JOCジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会 200m背泳ぎ 優勝
中 野 桂 太 (サ ッ カ ー)	AFC U-16選手権 マレーシア2018 優勝
中 野 瑠 馬 (サ ッ カ ー)	AFC U-16選手権 マレーシア2018 優勝
宮 本 麻 衣 (フ ッ ト サ ル)	第3回ユースオリンピック競技大会 フットサル競技 女子 2位
濱 本 紗 也 (ボ ク シ ン グ)	第17回全日本女子ボクシング選手権大会 シニアの部バンタム級 優勝
糸 井 夕 奈 (ウ エ イ ト リ フ テ ィ ン グ)	レディースカップ第10回全日本女子選抜ウエイトリフティング選手権大会 高校の部 69kg級 スナッチ 優勝
柏 木 麻 希 (ウ エ イ ト リ フ テ ィ ン グ)	第30回全日本女子学生選手権大会 75kg級 優勝 平成30年度第19回全日本大学対抗女子ウエイトリフティング選手権大会 75kg級スナッチ 優勝
河 上 隆 一 (ウ エ イ ト リ フ テ ィ ン グ)	第36回全日本マスターズ選手権大会 M65 77kg級 クリーン&ジャーク トータル 優勝
川 崎 菜々紗 (ウ エ イ ト リ フ テ ィ ン グ)	第17回全国女子中学生選手権大会 44kg級 優勝 第39回全日本ジュニアウエイトリフティング選手権大会 45kg級 優勝
川 崎 涼 雅 (ウ エ イ ト リ フ テ ィ ン グ)	第32回全国男子中学生選手権大会 69kg級 クリーン&ジャーク トータル 優勝
佐 藤 萌 夏 (ウ エ イ ト リ フ テ ィ ン グ)	第39回全日本ジュニアウエイトリフティング選手権大会 87kg級 優勝
島 田 都 希 (ウ エ イ ト リ フ テ ィ ン グ)	平成30年度第63回全日本学生新人ウエイトリフティング選手権大会 +90kg級 優勝
西 川 勝 之 (ウ エ イ ト リ フ テ ィ ン グ)	第32回全国男子中学生選手権大会 85kg級 優勝
橋 本 董 (ウ エ イ ト リ フ テ ィ ン グ)	2018年アジアユース選手権大会 63kg級 クリーン&ジャーク トータル 3位 第20回全国高等学校女子選手権大会 63kg級 クリーン&ジャーク トータル 優勝 第39回全日本ジュニアウエイトリフティング選手権大会 64kg級 優勝

長谷胤午 (ウエイトリフティング)	平成30年度全日本大学対抗ウエイトリフティング選手権大会 94kg級 クリーン&ジャーク 優勝 平成30年度第15回全日本学生ウエイトリフティング選抜大会 96kg級 優勝
武藤理恵瑠 (ウエイトリフティング)	2018年アジアユース選手権大会 48kg級 スナッチ 3位 第20回全国高等学校女子選手権大会 48kg級 優勝 レディースカップ第10回全日本女子選抜ウエイトリフティング選手権大会 48kg級 優勝
岡本勝哉 (自転車競技)	第26回アジアジュニア自転車競技選手権大会 トラック 4kmチーム・パシュート 優勝
四宮寛人 (自転車競技)	第26回アジアジュニア自転車競技選手権大会 トラック 4kmチーム・パシュート 優勝
谷内健太 (自転車競技)	平成30年度全国高等学校総合体育大会自転車競技大会秩父宮記念杯 第69回全国高等学校対抗自転車競技選手権大会 4km速度競走 優勝
尾崎希歩 (馬術)	第48回全日本総合馬術大会2018 EV90(ジュニア班) 優勝 第39回全日本ヤング総合馬術大会2018 EV90(ジュニア班) 優勝 第39回全日本ジュニア総合馬術大会2018 チルドレンライダー選手権 優勝
石田紗也佳 (相撲)	世界ジュニア女子相撲選手権大会 軽量級 3位 第6回国際女子相撲選抜堺大会 軽量級 優勝
乾夕月 (相撲)	第4回全国女子相撲選抜ひめじ大会 中量級 優勝
飯村彩乃 (フェンシング)	2019アジアジュニアカデフェンシング選手権大会 カデ女子フルーレ団体 3位
飯村一輝 (フェンシング)	第4回全国中学生フェンシング選手権大会 中学生男子フルーレ 優勝 ヨーロッパカデサーキットハンガリー大会 カデ男子フルーレ団体 優勝 男女フルーレカデマラソンフルーレフランス大会 カデ男子フルーレ 優勝 2019アジアジュニアカデフェンシング選手権大会 カデ男子フルーレ 優勝 2019アジアジュニアカデフェンシング選手権大会 カデ男子フルーレ団体 優勝
ウエディシンハ ジュン (フェンシング)	2019ジュニア男子エペワールドカップ東京大会 個人戦 ジュニア男子エペ 優勝
竹澤志緒里 (フェンシング)	第22回全国カデフェンシング選手権大会 カデ女子フルーレ 優勝 第26回JOCジュニアオリンピックカップフェンシング大会 カデ女子フルーレ 優勝 男女フルーレカデマラソンフルーレフランス大会 カデ女子フルーレ 2位 2019アジアジュニアカデフェンシング選手権大会 カデ女子フルーレ団体 3位

寺山珠樹 (フェンシング)	アジアカデサーキットエペ岩国国際大会 カデ女子エペ 優勝 第26回JOCジュニアオリンピックカップフェンシング大会 ジュニア女子エペ 優勝 2019アジアジュニアカデフェンシング選手権大会 カデ女子エペ 3位 カデ女子エペ団体 3位 ジュニア女子エペ 3位 ジュニア女子エペ団体 3位
吉村美穂 (フェンシング)	2018第1回シニアエペランキングマッチ シニア女子エペ 優勝
伊藤海 (レスリング)	2018年JOC杯全日本ジュニアレスリング選手権大会 女子カデット46kg級 優勝 2018年アジアカデットレスリング選手権 女子46kg級 優勝 平成30年度全国高等学校総合体育大会レスリング競技大会三笠宮賜牌 第65回全国高等学校レスリング選手権大会 女子47kg級 優勝
今井佑海 (レスリング)	平成30年度全国高等学校総合体育大会レスリング競技大会三笠宮賜牌 第65回全国高等学校レスリング選手権大会 女子53kg級 優勝
今井海優 (レスリング)	2018年世界ジュニアレスリング選手権大会 女子65kg級 優勝
三浦哲史 (レスリング)	2018年JOC杯全日本ジュニアレスリング選手権大会 男子カデットG92kg級 優勝 平成30年度風間杯第62回全国高等学校選抜レスリング大会 男子92kg級 優勝
白岩優奈 (スケート)	ババリアン・オープン ジュニア女子 優勝 ISUチャレンジャーシリーズアジアフィギュア杯 シニア女子 2位
本田紗来 (スケート)	チャレンジカップザ・ハーグ アドバンストノービス女子 優勝
棚田大志 (カヌー)	2018年度第54回全日本学生カヌースプリント選手権大会 男子カヤックシングル1000m 優勝 2018年度第54回全日本学生カヌースプリント選手権大会 男子カヤックシングル200m 優勝
中村知江里 (カヌー)	2018年度第54回全日本学生カヌースプリント選手権大会 女子カナディアンシングル500m 優勝
吉田拓 (カヌー)	2018カヌースラロームジャパンカップキョクヨーシリーズ最終戦 スラロームカヤック 優勝
浅田真児 (アーチェリー)	第39回全日本社会人フィールドアーチェリー選手権大会 ベアボウ部門男子 優勝

澤 島 さくら (空 手 道)	第8回東アジア空手道選手権大会 ジュニア女子個人組手+59kg 優勝 第3回ユースオリンピック競技大会 空手道競技 女子組手+59kg 2位 第17回アジアジュニア&カデットU-21空手道選手権大会 ジュニア組手女子+59kg 2位 KARATE1ユースリーグソフィア2018 ジュニア組手女子+59kg 3位 第38回全国高等学校空手道選抜大会 女子個人組手+59kg 優勝
田 井 滉 泰 (空 手 道)	第18回全日本少年少女空手道選手権大会 小学校5年生男子形 優勝
中 野 壮一朗 (空 手 道)	第17回アジアジュニア&カデットU-21空手道選手権大会 U-21組手男子-67kg 優勝 第8回東アジア空手道選手権大会 シニア男子個人組手-67kg 優勝
西 口 凜 (空 手 道)	第18回全日本少年少女空手道選手権大会 小学校2年生男子組手 優勝
藤 田 る り (空 手 道)	KARATE1ユースリーグソフィア2018 ジュニア組手女子-53kg 優勝 第8回東アジア空手道選手権大会 ジュニア女子個人組手-53kg 優勝
市 川 正 明 (ボ ウ リ ン グ)	第15回アジアシニアボウリング選手権大会 男子シニア 4人チーム戦 優勝 オールイベント 2位
小 池 和 美 (ボ ウ リ ン グ)	第15回アジアシニアボウリング選手権大会 女子グランドシニア ダブルス戦 優勝
播 本 雄 輔 (ボ ウ リ ン グ)	第15回アジアシニアボウリング選手権大会 男子グランドシニア シングルス戦 優勝 4人チーム戦 優勝 オールイベント 優勝 ダブルス戦 2位
安 田 明香里 (ボ ウ リ ン グ)	第19回アジアスクールボウリング選手権大会 女子シングルス戦 第3位
岩 井 龍之介 (オ リ エ ン テ ー リ ン グ)	第44回全日本オリエンテーリング大会 M20E (ジュニア日本選手権クラス) 優勝
徳 山 哲 平 (ト ラ イ ア ス ロ ン)	ユースオリンピックゲームズ・アジア大陸別代表選手選考会 優勝
中 山 菜々美 (ト ラ イ ア ス ロ ン)	ASTCアジアジュニアトライアスロン選手権 優勝

◇敢闘賞－団体◇

京都市立桂中学校陸上競技部 女子駅伝チーム

第26回全国中学校駅伝大会 女子 優勝

京都市立桂中学校陸上競技部 男子駅伝チーム

第26回全国中学校駅伝大会 男子 優勝

洛南高等学校バレーボール部

第71回全日本バレーボール高等学校選手権大会 優勝

京都府立朱雀高等学校通信制 卓球部

平成30年度全国高等学校定時制通信制体育大会 第51回卓球大会 団体 優勝

龍谷大学柔道部

平成30年度全日本学生柔道体重別団体優勝大会（女子10回） 団体戦 優勝

京都外大西高等学校水泳部

第86回日本高等学校選手権水泳競技大会 4×100mメドレーリレー 優勝

京都踏水会水泳学園

第41回全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会

水球競技15歳以下中学女子 優勝

第41回全国JOCジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会

水球競技15歳以下中学女子 優勝

KYOTO MAYUMARO FC

JFA第6回全日本O-40サッカー大会 優勝

同志社大学体育会カヌー部女子カヤックペア

2018年度第54回全日本学生カヌースプリント選手権大会 女子カヤックペア200m 優勝

同志社大学体育会カヌー部男子カヤックペア

2018年度第54回全日本学生カヌースプリント選手権大会 男子カヤックペア200m 優勝

立命館大学体育会カヌー部男子カナディアンフォア

2018年度第56回全日本学生カヌースプリント選手権大会

男子カナディアンフォア1000m 優勝

立命館大学体育会カヌー部男子カヤックチーム

2018年度第54回全日本学生カヌースプリント選手権大会 男子カヤックの部 優勝

立命館大学体育会カヌー部男子カヤックフォア

2018年度第56回全日本学生カヌースプリント選手権大会

男子カヤックフォア1000m 優勝

立命館大学体育会カヌー部男子カヤックペア

2018年度第54回全日本学生カヌースプリント選手権大会

男子カヤックペア1000m 優勝

立命館大学体育会カヌー部男子カヤックリレーチーム

2018年度第56回全日本学生カヌースプリント選手権大会 男子カヤックリレー 優勝

立命館大学体育会カヌー部男子チーム

2018年度第56回全日本学生カヌースプリント選手権大会 男子総合 優勝

京都外大西高等学校空手道部

第38回全国高等学校空手道選抜大会 男子団体組手 優勝

◇奨励賞◇

【向日市】

井上孝男 (ゲートボール)

小西正躬 (グラウンド・ゴルフ)

【長岡京市】

田中秀和 (バレーボール)

【宇治田原町】

林田滋 (ソフトボール)

市川真美 (ボウリング)

上野時子 (グラウンド・ゴルフ)

【亀岡市】

大倉直也 (陸上競技)

井上由樹子 (バレーボール)

橋本和宣 (テニス)

【綾部市】

梅林憲道 (テニス)

西村善和 (テニス)

【福知山市】

足立尚子 (ソフトテニス)

稲場えり (ソフトテニス)

【舞鶴市】

田中順一 (ソフトテニス)

野村和美 (ソフトテニス)

平岡将弥 (ソフトテニス)

公益財団法人京都府スポーツ協会表彰規程

(趣旨)

第 1 条 この規程は、個人又は団体（以下「者」という。）であつて、公益財団法人京都府スポーツ協会定款第 2 章第 4 条の事業達成について顕著な功績のあったものを表彰するために必要な事項を定めるものとする。

(表彰を受ける者)

第 2 条 この規程による表彰は、次の各号の一に該当する者を対象とする。

- (1) 本会及びスポーツ少年団並びに加盟団体の発展に貢献し、功績の顕著である者
- (2) 本府スポーツの発展に貢献し、会長が特に認める者

(表彰の区分)

第 3 条 表彰の区分については、次の各号に定めるところによる。

(1) 功労者の部

ア 三色旗功労賞

功労賞候補者及び本府スポーツの振興に特に顕著な功績を残した者のうちから選考委員会において推挙した者で会長が認める者

イ 功労賞

永年にわたり本会及び加盟団体において組織運営、選手育成及びスポーツ医・科学の分野で、本府スポーツの発展に功績のあった者

ウ 有功賞

永年にわたり審判、競技会運営、指導活動、府民スポーツ振興等の業務に尽力し、本府スポーツの発展に功績のあった者

(2) 優秀選手の部

ア 三色旗優秀選手賞

優秀選手賞候補者のうちから選考委員会において推挙した者で会長が認める者

イ 優秀選手賞

前年度における権威ある国際的大会又は全国的大会で優秀な成績を収めた者
(代表チームの構成員を含む。)

ウ 優秀競技団体賞

前年度における国民体育大会の男女総合成績が優秀であった競技団体

エ 敢闘賞

前年度における権威ある年齢別等の国際的大会又は全国的大会で優秀な成績を収めた者（代表チームの構成員を含む。)

オ 奨励賞

京都府民総合体育大会で永年にわたり模範となる活躍をした者

(被表彰者の決定)

第 4 条 被表彰者は、本会各委員会委員長、スポーツ少年団本部長及び加盟団团长が推薦した候補者のうちから選考委員会の議を経て会長が決定する。

(表彰の方法)

第 5 条 表彰は毎年 1 回行う。ただし、会長が必要と認めるときは随時行うことができる。

2 同一事由による再度の表彰は行わない。

(その他)

第 6 条 この規程に定めるもののほか、公益財団法人京都府スポーツ協会表彰について必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

この規程は、平成 12 年 11 月 2 日から施行する。

この規程は、公益財団法人京都府スポーツ協会設立の登記の日（平成 31 年 4 月 1 日）から施行する。

公益財団法人 京都府スポーツ協会

〒601-8047 京都市南区東九条下殿田町70
京都府スポーツセンター内
TEL (075) 692 - 3455
FAX (075) 692 - 3457